

平成 27 年

秋田県人口移動理由実態調査報告書

(平成 26 年 10 月～平成 27 年 9 月)

秋 田 県

は じ め に

この報告書は、平成26年10月から平成27年9月までの1年間に、秋田県への転入、秋田県外への転出及び県内での移動により市町村に届け出た転入者及び転出者の御協力を得て、その移動理由を調査しとりまとめたものです。

人口に関する統計は、近年の少子・高齢化の状況や地域特性等を把握するうえで最も基本的な指標であり、人口移動に関しての基礎資料であるこの報告書が、秋田県の人口動態等を収録した冊子「秋田県の人口」とともに、広く各分野で御活用いただければ幸いです。

平成28年3月

秋田県企画振興部長

相 場 哲 也

目 次

I	調査の概要	1
	秋田県人口移動理由実態調査票 様式	3
II	調査結果の概要	4
	1. 転入・転出区分別移動理由割合	4
	(1) 県外転入	
	(2) 県外転出	
	(3) 県内移動	
	2. 年齢階級別移動理由割合	7
	(1) 県外転入	7
	(2) 県外転出	8
	(3) 県内移動	9
	3. 男女別移動理由割合	10
	(1) 県外転入	10
	(2) 県外転出	11
	(3) 県内移動	12
	(4) 移動理由割合の年間比較	13
	4. 秋田県出身者の移動理由割合	14
	(1) 転入・転出区分別移動理由割合	14
	(2) 男女別移動理由割合	15
	(3) 年齢階級別移動理由割合	17
	5. 「仕事の関係」で移動した者の就業状態（転勤を除く）	18
	(1) 県外転入	
	(2) 県外転出	
	(3) 県内移動	
	【調査集計表】	
表 1	転出入区分・年齢階級別回答者数	24
表 2-1	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者のみ)	25
表 2-2	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者=男)	26
表 2-3	転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者=女)	27
表 3-1	秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転入)	28
表 3-2	秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転出)	29
表 4-1	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県外転入)	30
表 4-2	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県外転出)	31
表 4-3	「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業(県内移動)	32

I 調査の概要

1. 調査目的

県民の県内・県外への移動の理由について、その実態を把握し、行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象

県内市町村へ住民基本台帳法に基づき届け出た転入者と転出者を対象とする。

3. 調査事項

(1) 転出入区分

- ① 県外からの転入（以下、「県外転入」という。）
- ② 県外への転出（以下、「県外転出」という。）
- ③ 県内市町村間での移動（以下、「県内移動(※1)」という。）

(※1)「県内移動」では、他市町村からの転入者のみを対象として調査を実施・集計

(2) 性別及び年齢

(3) 移動の主たる原因者（以下、「移動原因者(※2)」という。）が秋田県出身か否か

(※2)「移動原因者」とは、P3掲載の調査票において質問2の①欄に記載された者

(4) 移動原因者の主な移動理由

(5) 仕事の関係で移動する者については、移動前後の事業の種類

4. 調査及び集計

県が各市町村へP3の調査票による調査を依頼し、市町村において転入または転出の届出を行う者から任意で調査票に記入してもらい、その調査票を回収し集計した。

5. 調査期間

平成26年10月から平成27年9月までの1年間

6. 調査票回収率

「4. 調査及び集計」により集計した回答者数を、別途「秋田県年齢別人口流動調査」により集計した実移動者数で除してこの調査の回収率を算出した。

転出入区分	調査期間中の 実移動者数(a)	調査票から 集計した 回答者数(b)	回収率 ($\{b/a\} \times 100$)
県外転入	12,959	3,298	25.4%
県外転出	17,748	4,676	26.3%
県内移動	10,400	3,530	33.9%
合計	41,107	11,504	28.0%

7. 調査票の集計方法について

家族など2人以上の複数人で移動した場合、調査票には移動者全員の性別、年齢を記入することとしているが、移動理由については移動原因者のみの理由を選択し回答することとしている。このため、移動原因者と一緒に移動した家族等の理由については、調査票に記載された移動原因者と同一理由で移動したとして集計した。

【集計事例】

父、母、子の親子3人家族が父の転勤により移動し、調査票には、「移動原因者」が父で「移動理由」は「転勤」と回答した場合

→ 移動理由「転勤」で「3人」が移動したと集計

(母と子の移動理由も「転勤」として集計)

8. 移動理由の区分

移動理由は次のように分類し、調査及び集計を行った。

なお、本報告書中においては「その他」を除いて順位付けを行っている。

区 分	摘 要
仕事上の理由	
転 勤	
転業・転職	現在の職業、職場を変えて就職する場合。
就 職	無職の者（学生、生徒を含む）が新たに就職する場合。
家業後継	
学業上の理由	
進学・転校	
卒 業	ただし、卒業して就職する場合は「就職」に区分。
家庭事情	
結婚・離婚	
親と同居	
子・孫と同居	
住宅事情	自宅の新築・購入、賃貸住宅等への入居の場合。
そ の 他	施設入所、病気療養等の場合。 なお、「養子縁組」はここに含めて集計している。

9. 利用上の注意

本文に掲載している割合は、本報告書巻末の「調査集計表」掲載数値を用いて算出し小数点第2位を四捨五入しているため、本文表中各項目の数字の合計が総数と一致しない場合がある。

秋田県人口移動理由実態調査票



秋田県企画振興部調査統計課

【転入・転出される方へ】 調査票への記入をお願いします。

- ・この調査票は、秋田県が転入または転出される方を対象として、その移動理由を調査するためのものです。
- ・この調査票に記載された事項は、本調査以外の目的で使用されることはありません。
- ・調査票は、移動する世帯ごとに1枚作成し、それぞれの回答欄に記入又は該当する番号に「○」をして下さい。

1. 転入・転出区分について、該当する区分の番号を一つだけ○で囲み、その右側に都道府県名または市町村名を記入して下さい。
 ※秋田県内の他市町村へ転出される方は調査の対象外となりますので、この調査票への記入は不要です。

転入	1 秋田県外の都道府県から転入	都道府県名	
	2 秋田県内の他市町村から転入	市町村名	
転出	3 秋田県外の都道府県へ転出	都道府県名	

2. 今回一緒に移動される方全員について、「性別」欄の該当する番号を○で囲み、満年齢を記入して下さい。
 ※2人以上で移動される場合は、今回の移動の原因となる方を「①」欄に記入して下さい。

	性別	年齢		性別	年齢		性別	年齢		性別	年齢		性別	年齢		性別	年齢						
①	1 男		②	1 男		③	1 男		④	1 男		⑤	1 男		⑥	1 男		⑦	1 男		⑧	1 男	
	2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳		2 女	歳

3. 今回の移動の原因となる人(上記2の質問で「①」の欄に記載された方)の出身県は秋田県ですか。
 該当する方を○で囲んで下さい。

はい(05)	いいえ(99)
--------	---------

4. 移動の原因となる人について、移動の主な理由を一つだけ選び、該当する番号を○で囲んで下さい。

移動の主な理由	
◆仕事関係の理由	
・転勤	01
・転業、転職	02
・新たに就職(これまで学生か無職)	03
・家業を継ぐ	04
◆仕事関係以外の理由	
・進学転校	05
・卒業(卒業後就職した場合は「03」)	06
・結婚、離婚	07
・養子縁組	08
・親と同居	09
・子や孫と同居	10
・自宅の新築、購入	11
・貸付住宅などへ入居	12
・その他()	13

「01」から「04」までのいずれかに○をされた方は、右記5の質問にも回答して下さい。

5. 左記4の質問で、仕事関係の理由で移動された方は、移動前後における勤務先などの事業の種類をそれぞれ一つづつ選んで、該当する番号を○で囲んで下さい。

事業の種類	移動前	移動後
・製造業	01	01
・建設業	02	02
・卸売、小売業、飲食店	03	03
・サービス業 (学校、病院、美容院、クリーニング等)	04	04
・金融、保険業	05	05
・運輸、通信業(JR、郵便局を含む)	06	06
・電気、ガス、熱供給、水道業	07	07
・公務	08	08
・不動産業	09	09
・農業	10	10
・林業、狩猟業	11	11
・漁業、水産養殖業	12	12
・鉱業(土砂採取業を含む)	13	13
・学生、生徒	14	14
・無職	15	15

御協力ありがとうございました。

※市町村記入欄

市町村名		コード	
------	--	-----	--

平成 年 月 受付

II 調査結果の概要

1. 転入・転出区分別移動理由割合

調査対象者を転入・転出区分別に3つに分類し、それぞれの移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 県外転入

調査期間中の県外転入者総数は12,959人で、このうち3,298人(25.4%)から回答を得た。県外転入の移動理由で最も多いのは「転勤」で24.3%、次いで「家族と同居」21.3%、「転業・転職」16.6%などとなっている。

県外転入者のうち、「仕事の関係」(移動理由が「転勤」「転業・転職」「就職」「家業後継」である者)で移動した者の割合は合計で52.5%となって、3年ぶりに50%超となっている。

県外転入の移動理由割合を前年と比較してみると、「仕事の関係」に関する移動理由4項目及び「進学・卒業等」がいずれも前年を上回っている。一方で、仕事関係以外の「結婚・離婚」、「家族と同居」、「住宅事情」は前年を下回っていて、このうち「家族と同居」は過去5年間で最も低い割合となっている。

(2) 県外転出

調査期間中の県外転出者総数は17,748人で、このうち4,676人(26.3%)から回答を得た。県外転出の移動理由で最も多いのは「就職」で34.0%、次いで「転勤」19.7%、「進学・卒業等」14.4%などとなっている。

県外転出者のうち、「仕事の関係」で移動した者は66.5%で、県外転出者の6割以上が仕事関係の理由で移動している。

県外転出の移動理由割合を前年と比較してみると、「転業・転職」は1.2ポイント、「就職」は2.0ポイントそれぞれ前年を上回り、ともに過去5年間で最も高い割合となっている。

また、その他の移動理由では、「転勤」、「進学・卒業等」及び「家族と同居」はいずれも前年を下回り過去5年間で最も低い割合となっているほか、「結婚・離婚」も前年を下回っている。なお、「家業後継」及び「住宅事情」は前年と同率であった。

(3) 県内移動

調査期間中の県内移動者総数は10,400人で、このうち3,530人(33.9%)から回答を得た。県内での移動理由で最も多いのは「転勤」で23.7%、次いで「結婚・離婚」19.7%、「住宅事情」17.1%などとなっている。

県内移動者のうち、「仕事の関係」で移動した者は34.7%で、県外転入及び県外転出入に比べ低い割合となっている一方で、仕事以外の「結婚・離婚」、「家族と同居」、「住宅事情」の合計は53.3%で過半数となっている。

県内での移動理由割合を前年と比較してみると、「転勤」、「転業・転職」、「就職」の仕事関係のほか、「家族と同居」及び「住宅事情」が前年を上回っているが、「進学・卒業」及び「結婚・離婚」は前年を下回っている。このうち、「結婚・離婚」は3年連続で前年を下回って20%を割り込み、過去5年間で最も低い割合となっている。

表1 転入・転出区分別移動理由割合(平成27年)

単位：%

区分	総数	移動理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
県外転入	100.0 (3,298人)	24.3	16.6	8.7	2.9	7.2	7.0	21.3	3.0	8.9
県外転出	100.0 (4,676人)	19.7	12.7	34.0	0.1	14.4	6.3	5.1	3.0	4.6
県内移動	100.0 (3,530人)	23.7	5.6	4.9	0.5	1.9	19.7	16.5	17.1	10.2

※「総数」欄下段に記載の（）内数値は本調査の回答者数である。

図1 転入・転出区分別移動理由割合(平成27年)

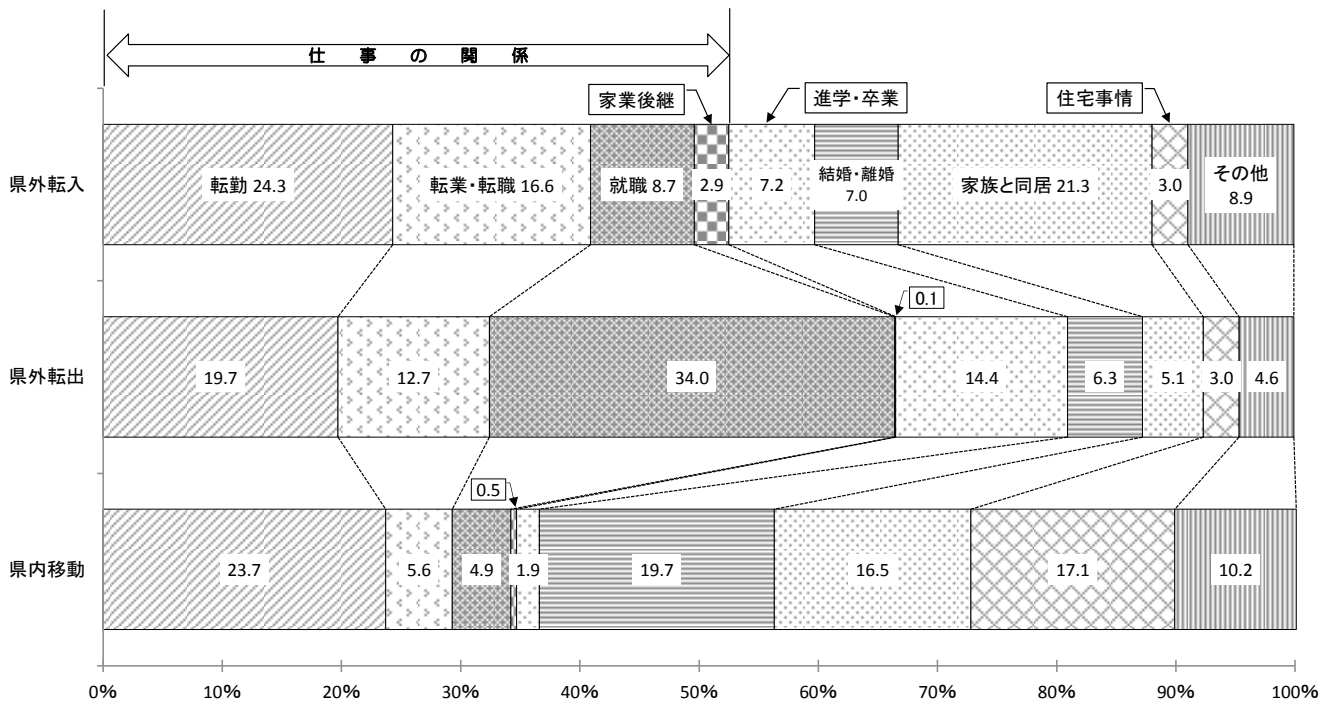
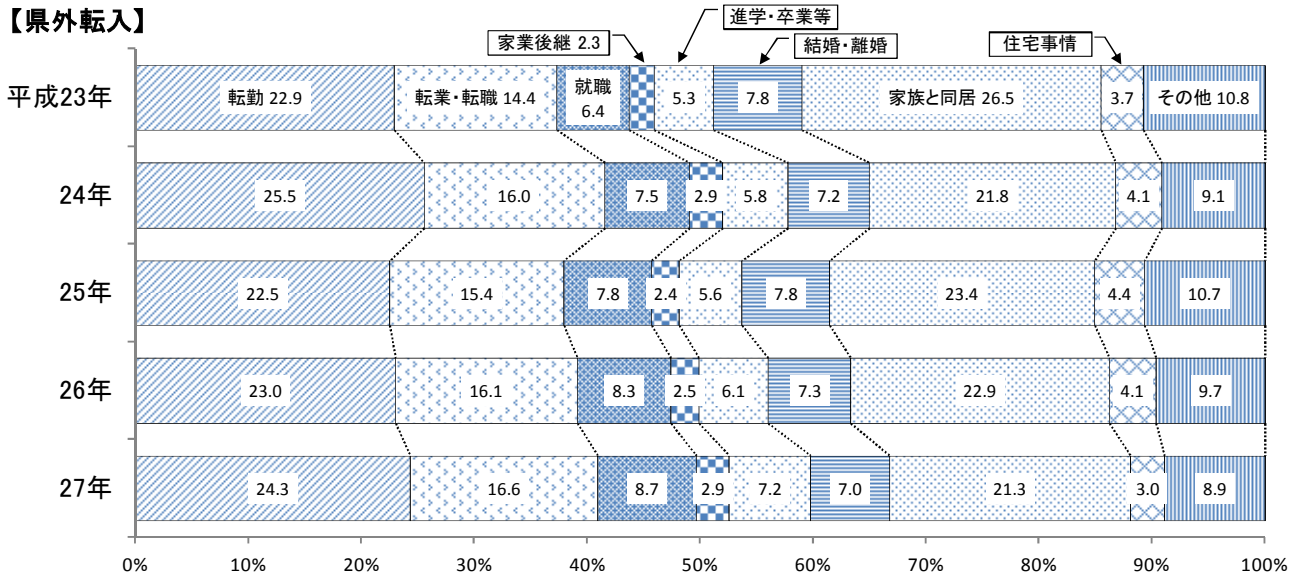
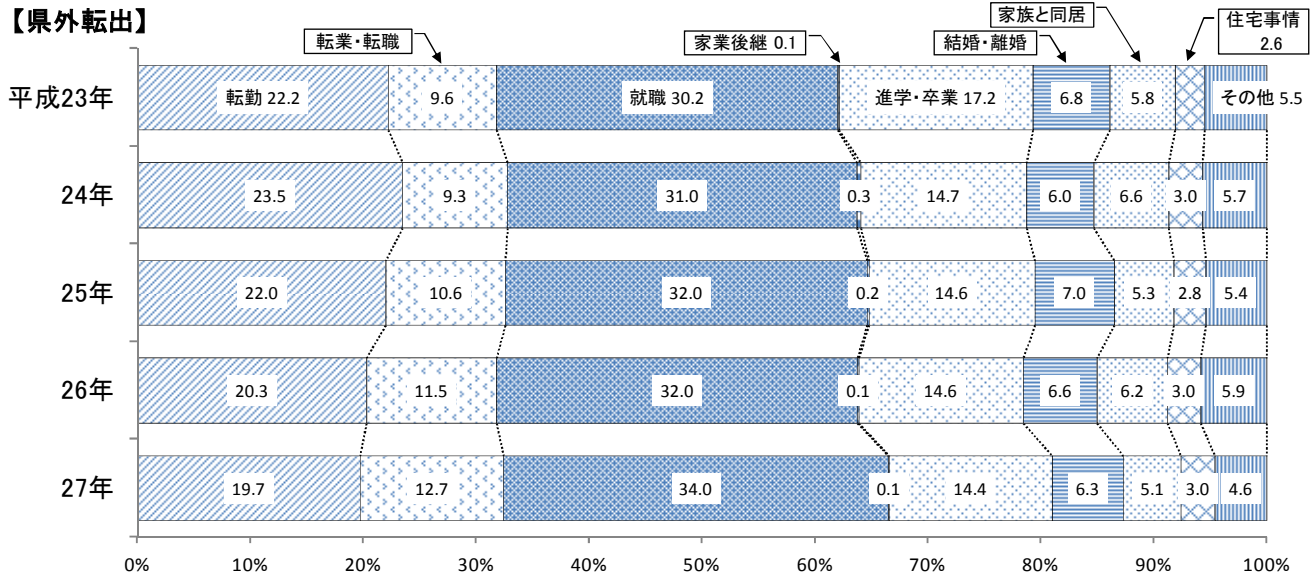


図2 直近5年間の転入・転出区分別移動理由割合の推移

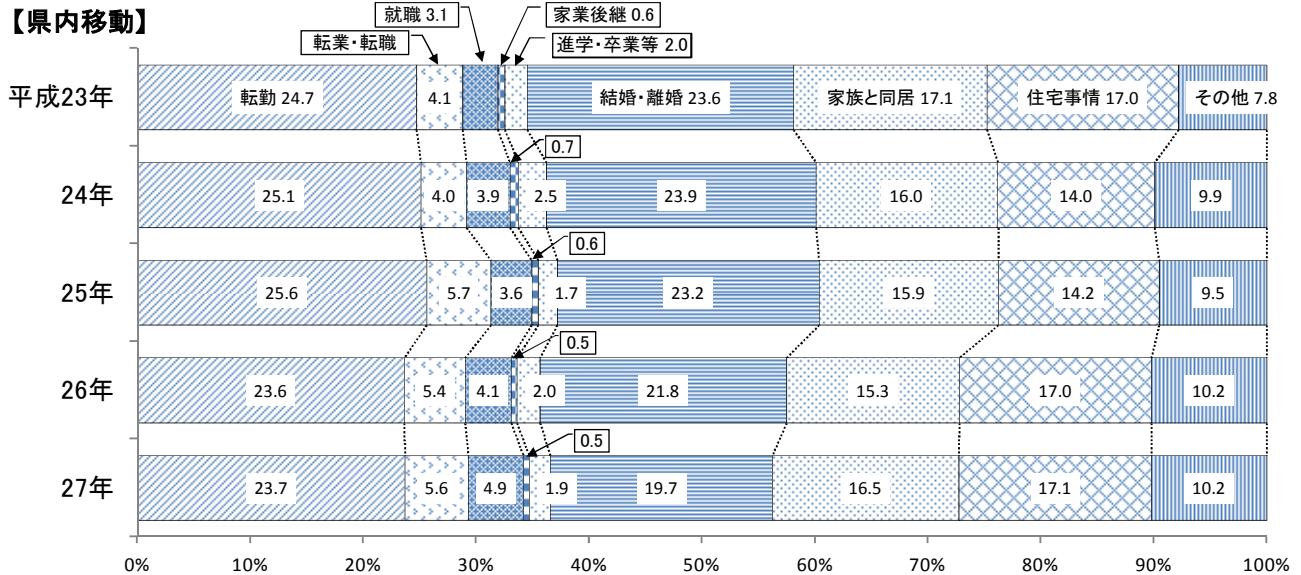
【県外転入】



【県外転出】



【県内移動】



2. 年齢階級別移動理由割合

調査対象者を転入・転出区分ごとに8つの年齢階級に分類し、それぞれの回答者について移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 県外転入

回答のあった県外転入者(3,298人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、30～39歳が20.8%で最も多く、次いで20～24歳が19.3%、25～29歳が15.8%などとなっている。

次に、回答者数割合の高い上記の年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、30～39歳では「転勤」が33.9%で最も多く、次いで「家族と同居」20.6%などとなっている。また20～24歳では「就職」が28.6%で最も多く、次いで「転業・転職」19.6%となっていて、25～29歳では「転勤」が26.2%で最も多く、次いで「家族と同居」24.0%などとなっている。

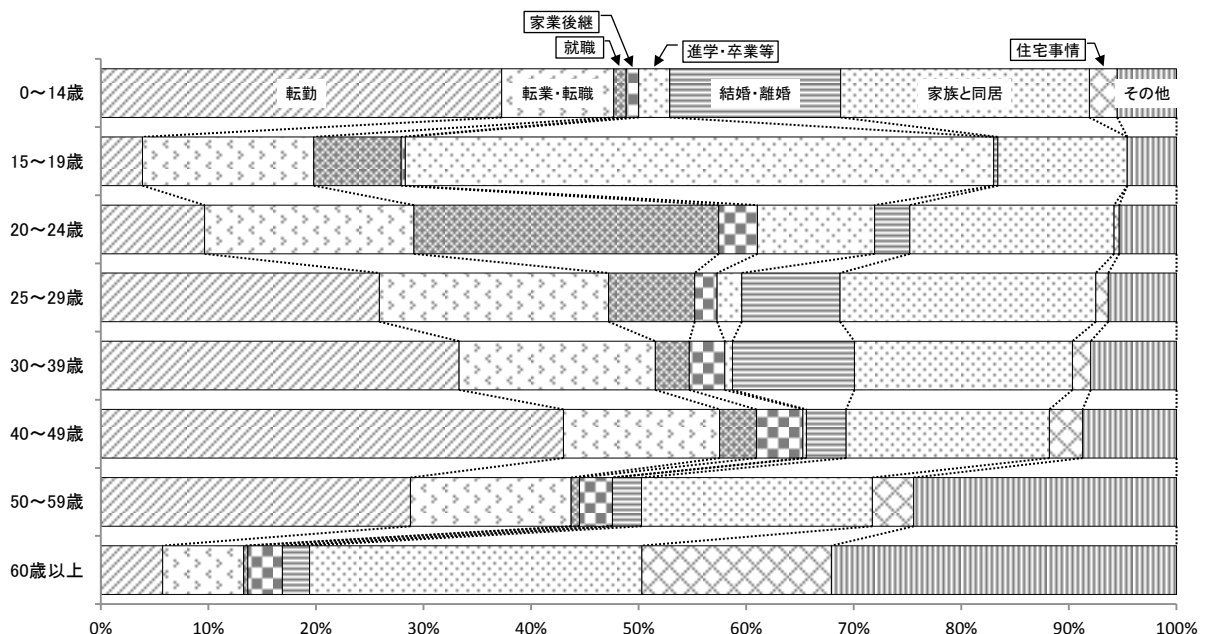
このほかの年齢階級についてみると、15～19歳では「進学・卒業等」が、40～49歳及び50～59歳では「転勤」が、60歳以上では「家族と同居」が最も多くなっている。

表2-1 年齢階級別移動理由割合—県外転入(平成27年)

単位：%

年齢階級	年齢階級別割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	11.5	33.9	9.5	1.1	1.1	2.6	14.5	21.1	2.4	13.9
15～19歳	7.9	3.9	15.8	8.1	0.4	54.4	0.4	12.0	0.0	5.0
20～24歳	19.3	9.7	19.6	28.6	3.6	11.0	3.3	19.2	0.5	4.6
25～29歳	15.8	26.2	21.5	8.1	2.1	2.3	9.2	24.0	1.2	5.4
30～39歳	20.8	33.9	18.5	3.2	3.4	0.7	11.5	20.6	1.8	6.4
40～49歳	9.7	43.3	14.6	3.4	4.4	0.3	3.7	19.0	3.1	8.1
50～59歳	6.5	34.7	18.1	0.9	3.7	0.0	3.2	25.9	4.6	8.8
60歳以上	8.1	6.0	7.8	0.4	3.4	0.0	2.6	32.1	18.3	29.5
年齢不詳	0.4	25.0	8.3	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	33.3

図2-1 年齢階級別移動理由割合—県外転入(平成27年)



(2) 県外転出

回答のあった県外転出者(4,676人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が30.7%で最も多く、次いで15～19歳が20.6%、30～39歳が13.3%などとなっている。

次に、回答者数割合の高い上記の年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「就職」が68.3%と最も多く、次いで「転業・転職」9.4%などとなっている。また、15～19歳では「進学・卒業等」が52.0%で最も多く、次いで「就職」41.9%など、上位2つの移動理由でこの年齢階級の9割以上を占めている。そして、30～39歳では「転勤」が41.5%で最も多く、次いで「転業・転職」24.6%などとなっている。

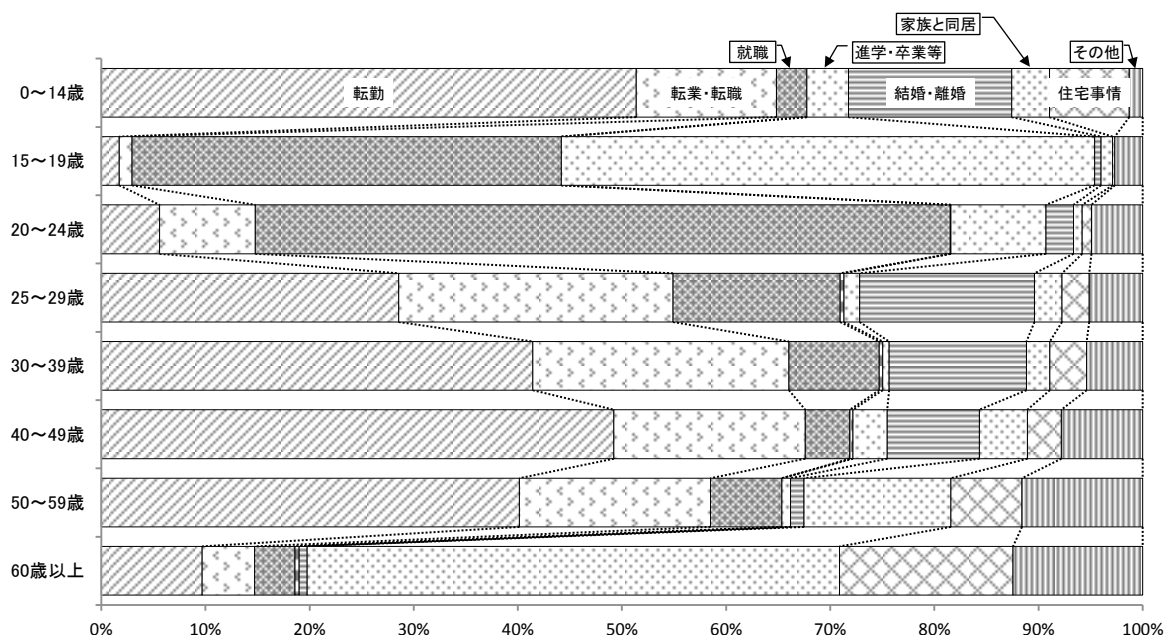
このほかの年齢階級についてみると、0～14歳、25～29歳、40～49歳及び50～59歳では「転勤」が最も多く、特に40～49歳では50%を超えている。また、60歳以上では「家族と同居」が51.4%で最も多くなっている。

表2-2 年齢階級別移動理由割合—県外転出(平成27年)

単位：%

年齢階級	年齢階級割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	6.6	45.6	12.0	2.6	0.0	3.6	13.9	3.2	6.8	12.3
15～19歳	20.6	1.8	1.2	41.9	0.0	52.0	0.6	1.1	0.2	1.1
20～24歳	30.7	5.7	9.4	68.3	0.1	9.3	2.7	0.8	0.9	2.7
25～29歳	11.4	28.6	26.4	16.1	0.4	1.5	16.8	2.6	2.6	5.0
30～39歳	13.3	41.5	24.6	8.7	0.3	0.6	13.2	2.3	3.5	5.2
40～49歳	6.4	50.5	18.9	4.4	0.3	3.4	9.1	4.7	3.4	5.4
50～59歳	4.8	41.8	19.1	7.1	0.0	0.9	1.3	14.7	7.1	8.0
60歳以上	5.5	9.7	5.1	3.9	0.4	0.0	0.8	51.4	16.7	12.1
年齢不詳	0.7	0.0	15.6	56.3	0.0	9.4	6.3	0.0	0.0	12.5

図2-2 年齢階級別移動理由割合—県外転出(平成27年)



(3) 県内移動

回答のあった県内移動者(3,530人)について、回答者の年齢階級別割合をみると、30～39歳が25.5%で最も多く、次いで25～29歳が16.4%、0～14歳が14.6%などとなっている。

次に、回答者数割合の高い上記の年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、30～39歳では「結婚・離婚」が26.2%で最も多く、次いで「転勤」25.9%などとなっている。また、25～29歳でも「結婚・離婚」が32.4%で最も多く、次いで「転勤」26.0%などとなっていて、0～14歳では「転勤」が26.7%で最も多く、次いで「住宅事情」23.0%などとなっている。

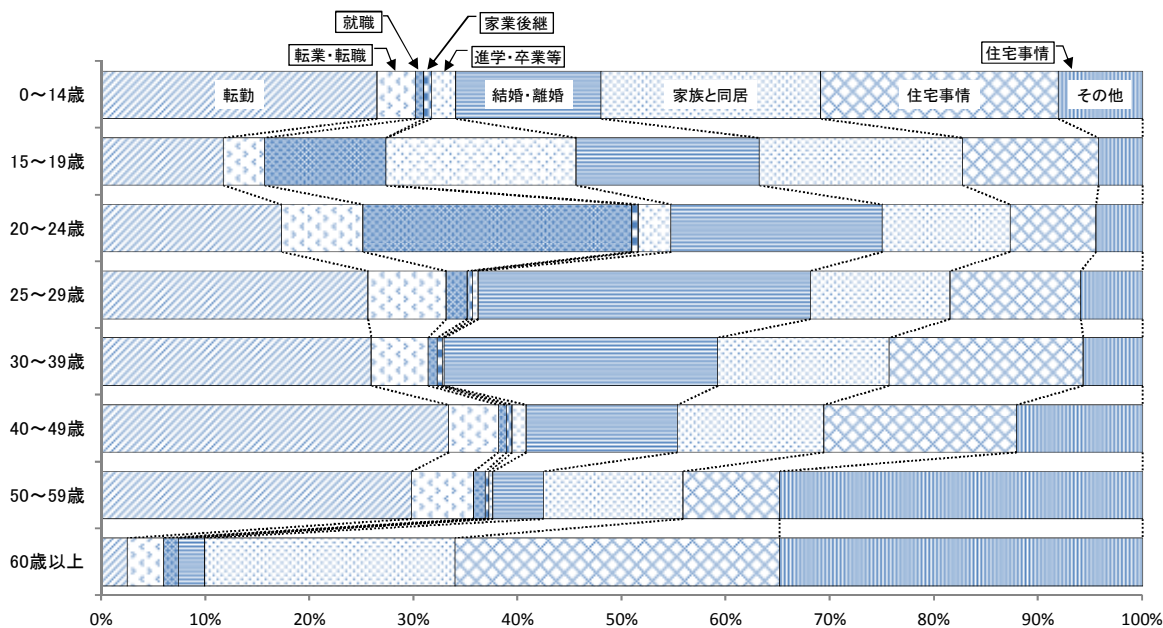
県内移動では、県外転入や県外転出では上位に入らなかった「結婚・離婚」の割合が各年齢階級で高い傾向にある。特に20～30歳代では「結婚・離婚」がいずれも20%超となって移動理由の上位を占めている。

表2-3 年齢階級別移動理由割合—県内移動(平成27年)

単位：%

年齢階級	年齢階級別割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	14.6	26.7	3.7	0.8	0.8	2.3	14.0	21.2	23.0	7.6
15～19歳	4.5	11.3	3.8	11.3	0.0	17.5	16.9	18.8	12.5	8.1
20～24歳	13.3	17.4	7.9	25.9	0.6	3.2	20.4	12.3	8.3	4.0
25～29歳	16.4	26.0	7.6	2.1	0.5	0.5	32.4	13.6	12.8	4.5
30～39歳	25.5	25.9	5.4	0.9	0.4	0.2	26.2	16.4	18.5	6.0
40～49歳	10.0	35.8	5.1	0.9	0.6	1.4	15.6	15.1	19.9	5.7
50～59歳	5.7	39.8	8.0	1.5	0.5	0.5	6.5	17.9	12.4	12.9
60歳以上	9.7	2.0	2.9	1.2	0.0	0.0	2.0	19.8	25.6	46.5
年齢不詳	0.2	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	28.6

図2-3 年齢階級別移動理由割合—県内移動(平成27年)



3. 男女別移動理由割合

回答者のうち移動原因者（P 1 3(3)参照）について、転入・転出区分ごとに男女別の移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 県外転入

男の移動理由で最も多いのは「転勤」で 28.1%、次いで「転業・転職」 20.4%、「家族と同居」 19.3%などとなっている。また、女の移動理由で最も多いのは「家族と同居」で 26.3%、次いで「転業・転職」 13.5%、「結婚・離婚」 13.4%などとなっている。

男女別に移動理由割合をみると、男では「仕事の関係」の移動理由が、女では「仕事の関係」以外の移動理由が概ね高くなっている。なお、移動理由が「仕事の関係」である割合は男が 62.7%、女は 34.2%となっていて、男が6割超となっているのに対し女は男より 28.5ポイント低くなっている。

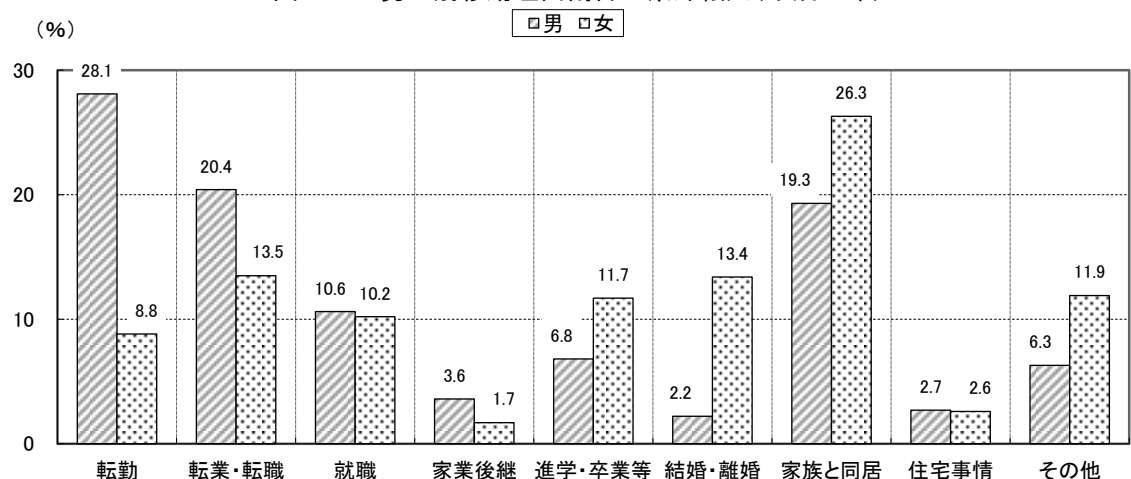
また、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、男女差が最も大きいのは「転勤」で男が女を 19.3ポイント上回っている。次いで男女差が大きいのは「結婚・離婚」であるが、こちらは女が男を 11.2ポイント上回っている。

表3-1 男女別移動理由割合—県外転入(平成27年)

単位：%、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	28.1	20.4	10.6	3.6	6.8	2.2	19.3	2.7	6.3
女	100.0	8.8	13.5	10.2	1.7	11.7	13.4	26.3	2.6	11.9
男女差(男-女)	—	19.3	6.9	0.4	1.9	△ 4.9	△ 11.2	△ 7.0	0.1	△ 5.6

図3-1 男女別移動理由割合—県外転入(平成27年)



(2) 県外転出

男の移動理由で最も多いのは「就職」で 36.4%、次いで「転勤」 23.2%、「進学・卒業等」 15.1%などとなっている。また、女の移動理由で最も多いのも「就職」で 40.2%、次いで「進学・卒業等」 17.3%、「結婚・離婚」 11.2%などとなっている。

男は「就職」以外の「転勤」や「転業・転職」など仕事関係が上位を占めているが、女では「就職」のほかは「進学・卒業」や「結婚・離婚」など、仕事以外が上位を占めている。なお、「仕事の関係」の移動理由割合をみると、男は 74.1%、女は 56.8%となっており、ともに県外転入を大きく上回っている。

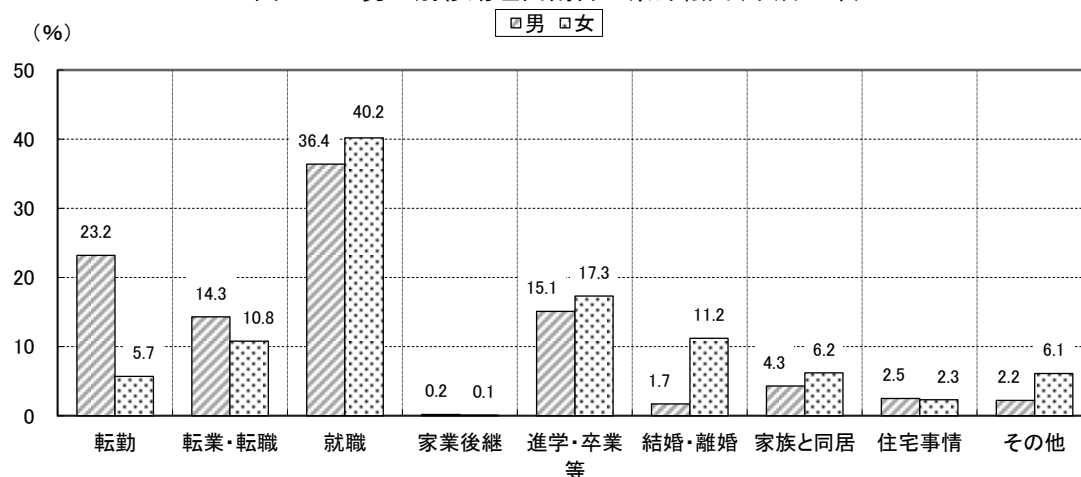
また、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、男女差が最も大きいのは「転勤」で男が女を 17.5ポイント上回っている。次いで男女差が大きいのは「結婚・離婚」で、こちらは女が男を 9.5ポイント上回っている。

表 3-2 男女別移動理由割合—県外転出(平成27年)

単位：%、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	23.2	14.3	36.4	0.2	15.1	1.7	4.3	2.5	2.2
女	100.0	5.7	10.8	40.2	0.1	17.3	11.2	6.2	2.3	6.1
男女差(男-女)	—	17.5	3.5	△ 3.8	0.1	△ 2.2	△ 9.5	△ 1.9	0.2	△ 3.9

図3-2 男女別移動理由割合—県外転出(平成27年)



(3) 県内移動

男の移動理由で最も多いのは「転勤」で 32.5%、次いで「住宅事情」 16.4%、「家族と同居」 14.7%などとなっている。また、女の移動理由で最も多いのは「結婚・離婚」で 37.6%、次いで「家族と同居」 16.8%、「転勤」 9.3%などとなっている。

男は県外転入及び県外転出に続いて仕事関係の「転勤」が最も多くなったが、2番目以降は仕事以外の理由が続いており、「仕事の関係」で移動した割合は 46.3%で県外転出入に比べ低くなっている。

また、女は県外転入と同様に仕事以外の割合が高い傾向にあり、「仕事の関係」で移動した割合は 21.1%に止まっている。

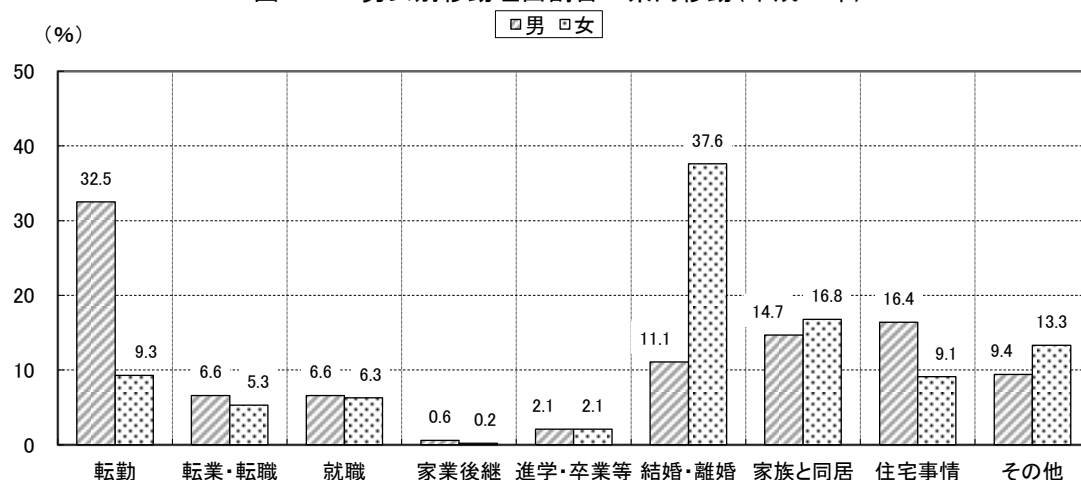
なお、それぞれの移動理由割合について男女差をみると、男女差が最も大きいのは「結婚・離婚」で女が男を 26.5ポイント上回っている。「結婚・離婚」は県外転入でも男女差が比較的大きい移動理由であったが、県内移動では男女差がより一層拡大している。

表 3-3 男女別移動理由割合—県内移動(平成27年)

単位：%、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	32.5	6.6	6.6	0.6	2.1	11.1	14.7	16.4	9.4
女	100.0	9.3	5.3	6.3	0.2	2.1	37.6	16.8	9.1	13.3
男女差(男-女)	—	23.2	1.3	0.3	0.4	0.0	△ 26.5	△ 2.1	7.3	△ 3.9

図3-3 男女別移動理由割合—県内移動(平成27年)



(4) 移動理由割合の年間比較

転入・転出入区分別に男女の移動理由割合を前年（平成26年）と比較すると、次のようになっている。

※「増減」欄は、いずれも各移動理由割合の『(平成27年)－(平成26年)』である。

①県外転入

前年に比べ増減幅が最も大きい移動理由は、男では「転勤」で 2.1ポイントの増加、女では「進学・卒業等」で 2.1ポイントの増加となっている。

表3-4 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較—県外転入

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成26年	26.0	19.5	9.4	2.7	6.2	2.8	21.2	3.9	8.4
	平成27年	28.1	20.4	10.6	3.6	6.8	2.2	19.3	2.7	6.3
	増減	2.1	0.9	1.2	0.9	0.6	△ 0.6	△ 1.9	△ 1.2	△ 2.1
女	平成26年	8.9	13.6	10.8	0.9	9.6	13.6	28.1	2.5	12.1
	平成27年	8.8	13.5	10.2	1.7	11.7	13.4	26.3	2.6	11.9
	増減	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.6	0.8	2.1	△ 0.2	△ 1.8	0.1	△ 0.2

②県外転出

前年に比べ増減幅が最も大きい移動理由は、男では「転業・転職」で 1.2ポイントの増加、女では「就職」で 2.3ポイントの増加となっている。

表3-5 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較—県外転出

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成26年	23.4	13.1	35.8	0.2	15.6	1.9	4.2	2.3	3.7
	平成27年	23.2	14.3	36.4	0.2	15.1	1.7	4.3	2.5	2.2
	増減	△ 0.2	1.2	0.6	0.0	△ 0.5	△ 0.2	0.1	0.2	△ 1.5
女	平成26年	6.3	9.8	37.9	0.0	17.7	11.5	7.6	2.4	6.8
	平成27年	5.7	10.8	40.2	0.1	17.3	11.2	6.2	2.3	6.1
	増減	△ 0.6	1.0	2.3	0.1	△ 0.4	△ 0.3	△ 1.4	△ 0.1	△ 0.7

③県内移動

前年に比べ増減幅が最も大きい移動理由は、男では「就職」で 1.5ポイントの増加、女は「結婚・離婚」で 3.2ポイントの減少となっている。

表3-6 直近2カ年の男女別移動理由割合の比較—県内移動

単位：％、ポイント

性別	年次	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	平成26年	32.0	6.8	5.1	0.8	2.3	12.0	14.1	16.6	10.3
	平成27年	32.5	6.6	6.6	0.6	2.1	11.1	14.7	16.4	9.4
	増減	0.5	△ 0.2	1.5	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.9	0.6	△ 0.2	△ 0.9
女	平成26年	10.2	4.9	5.8	0.4	2.1	40.8	14.9	8.2	12.6
	平成27年	9.3	5.3	6.3	0.2	2.1	37.6	16.8	9.1	13.3
	増減	△ 0.9	0.4	0.5	△ 0.2	0.0	△ 3.2	1.9	0.9	0.7

4. 秋田県出身者の移動理由割合

移動原因者が秋田県の出身である者について、(1) 転入・転出区分別、(2) 男女別、(3) 年齢階級別 にそれぞれ移動理由割合をみると次のようになっている。

(1) 転入・転出区分別移動理由割合

表4-1 秋田県出身者の移動理由割合(平成27年)

区分	総数	移動理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
県外転入	100.0	13.3	21.6	9.7	3.8	4.3	4.9	30.0	2.4	10.1
県外転出	100.0	10.0	13.0	43.7	0.1	18.2	5.8	3.9	2.1	3.3

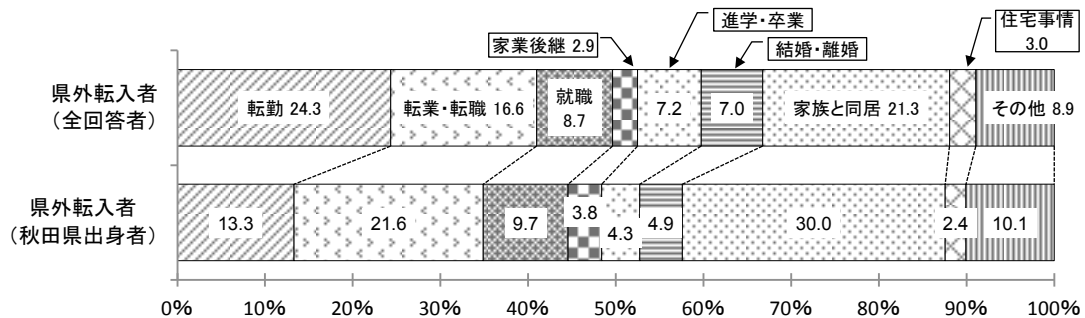
単位：%

① 県外転入

県外転入の移動理由割合で最も多いのは「家族と同居」の30.0%、次いで「転業・転職」21.6%、「転勤」13.3%などとなっている。

県外転入の移動理由割合を秋田県出身者以外の人も含めた全回答者(P4~5参照)と比較すると、「家族と同居」は8.7ポイント、「転業・転職」は5.0ポイントそれぞれ秋田県出身者の方が高くなっているが、「転勤」は11.0ポイント秋田県出身者の方が低くなっている。

図4-1_1 県外転入の移動理由割合—全数、秋田県出身者(平成27年)

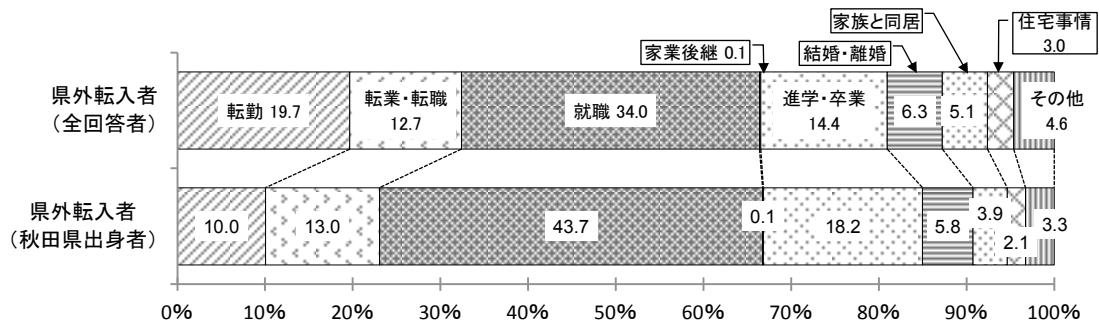


② 県外転出

県外転出の移動理由割合で最も多いのは「就職」の43.7%、次いで「進学・卒業等」18.2%、「転業・転職」13.0%などとなっている。

県外転出の移動理由割合を秋田県出身者以外の人も含めた全回答者(P4~5参照)と比較すると、「就職」は9.7ポイント、「進学・卒業等」は3.8ポイント、「転業・転職」は0.3ポイントそれぞれ秋田県出身者の方が高くなっている。

図4-1_2 県外転出の移動理由割合—全数、秋田県出身者(平成27年)



(2) 男女別移動理由割合

① 県外転入

男で最も多いのは「家族と同居」で 27.0%、以下「転業・転職」25.1%、「転勤」18.0%などとなっている。

女で最も多いのも「家族と同居」で 34.8%、以下「転業・転職」16.1%、「結婚・離婚」10.1%などとなっている。

男は「仕事の関係」と回答した人の割合の合計が 58.3%で過半数となっているのに対し、女は 32.5%に止まっていて、男女差は 25.8ポイントとなっている。

一方、女は「進学・卒業等」、「結婚・離婚」及び「家族と同居」と回答した人の合計が 50.7%となっていて、仕事以外の移動理由の合計が50%超となっている。

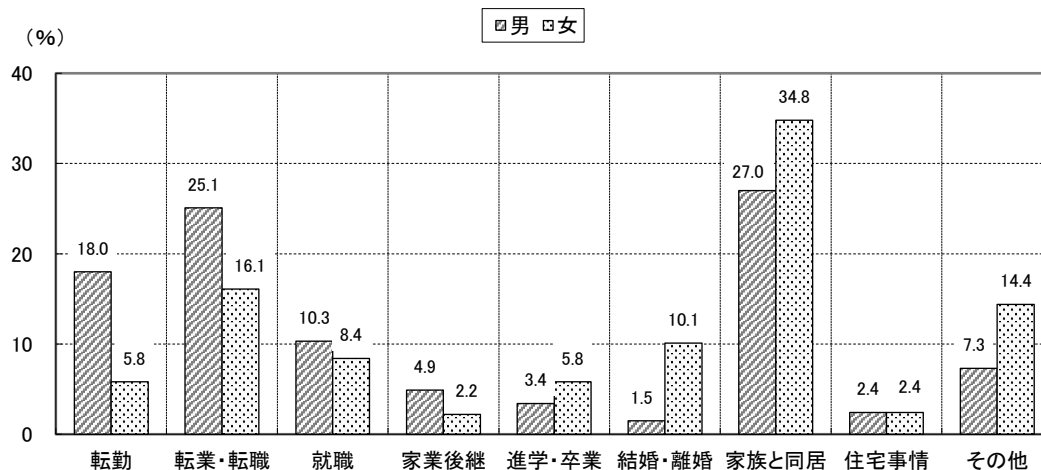
なお、男女差が最も大きい移動理由は「転勤」で、男が女を 12.2ポイント上回っていて、これに次いで男女差が大きいのは「転業・転職」で、こちらも男が女を 9.0ポイント上回っている。

表 4-2 秋田県出身者の男女別移動理由割合－県外転入(平成27年)

単位：%、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	18.0	25.1	10.3	4.9	3.4	1.5	27.0	2.4	7.3
女	100.0	5.8	16.1	8.4	2.2	5.8	10.1	34.8	2.4	14.4
男女差(男-女)	—	12.2	9.0	1.9	2.7	▲ 2.4	▲ 8.6	▲ 7.8	0.0	▲ 7.1

図4-2 秋田県出身者の男女別移動理由割合－県外転入(平成27年)



②県外転出

男で最も多いのは「就職」で 42.7%、以下「進学・卒業等」 17.9%、「転勤」及び「転業・転職」 15.2%などとなっている。

女で最も多いのも「就職」で 44.6%、以下「進学・卒業等」 18.5%、「転業・転職」 10.5%などとなっている。

男女とも「就職」が最も多く、これに続くのが「進学・卒業」となっていて、さらに秋田県出身者の場合は「就職」、「進学・卒業等」ともに女が男を上回っている。

また、「仕事の関係」で移動した人の割合は、男が 73.2%で女が 59.4%となっており、男が女を 13.8ポイント上回っている。

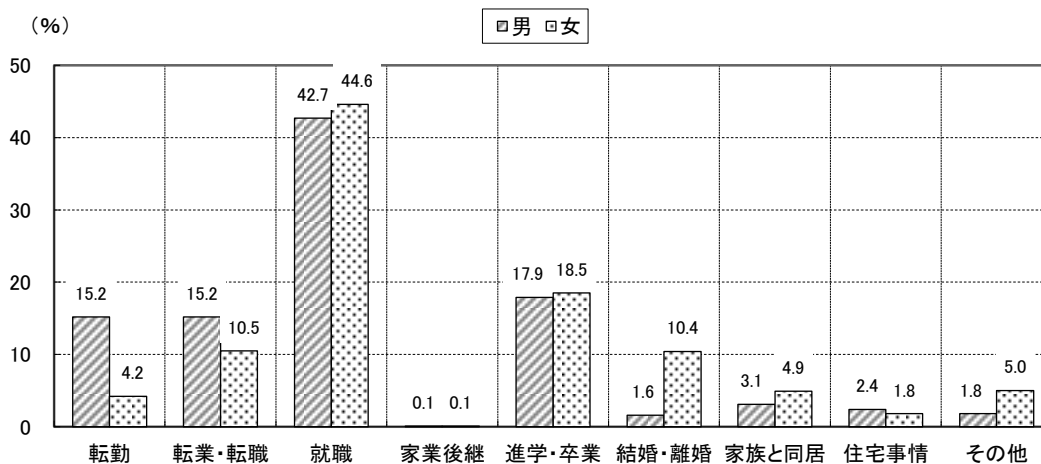
なお、男女差が最も大きい移動理由は「転勤」で、男が女を 11.0ポイント上回っていて、これに次いで男女差が大きいのは「結婚・離婚」であるが、こちらは女が男を 8.8ポイント上回っている。

表 4-3 秋田県出身者の男女別移動理由割合—県外転出(平成27年)

単位：%、ポイント

性別	総数	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
男	100.0	15.2	15.2	42.7	0.1	17.9	1.6	3.1	2.4	1.8
女	100.0	4.2	10.5	44.6	0.1	18.5	10.4	4.9	1.8	5.0
男女差(男-女)	—	11.0	4.7	▲ 1.9	0.0	▲ 0.6	▲ 8.8	▲ 1.8	0.6	▲ 3.2

図4-3 秋田県出身者の男女別移動理由割合—県外転出(平成27年)



(3) 年齢階級別移動理由割合

① 県外転入

回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が 25.8%で最も多く、次いで30～39歳が 21.1%、25～29歳が 18.9%などとなっている。

次に、回答者数割合の高い上記の年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「就職」が 26.2%で最も多く、次いで「転業・転職」 24.7%などとなっている。また、30～39歳では「家族と同居」が 32.6%で最も多く、次いで「転業・転職」が 21.9%などとなっている。そして25～29歳でも「家族と同居」が 33.9%で最も多く、次いで「転業・転職」 26.9%などとなっている。

表 5 - 1 秋田県出身者の年齢階級別移動理由割合 - 県外転入 (平成27年)

単位：%

年齢階級	年齢階級別割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
15～19歳	6.1	1.9	34.0	11.3	0.0	18.9	0.9	23.6	0.0	9.4
20～24歳	25.8	4.0	24.7	26.2	3.8	9.6	2.5	24.2	0.0	4.9
25～29歳	18.9	14.4	26.9	5.8	3.1	2.4	6.7	33.9	0.0	6.7
30～39歳	21.1	17.3	21.9	2.7	4.7	1.1	9.0	32.6	1.1	9.6
40～49歳	9.8	28.8	16.5	3.5	5.3	0.0	5.3	29.4	1.8	9.4
50～59歳	7.8	30.4	14.8	0.7	5.2	0.0	3.0	32.6	2.2	11.1
60歳以上	9.9	4.7	6.4	0.6	3.5	0.0	2.3	32.7	18.1	31.6
年齢不詳	0.2	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0

② 県外転出

回答者の年齢階級別割合をみると、20～24歳が 37.7%で最も多く、次いで15～19歳が 26.0%、25～29歳が 11.9%などとなっている。

次に、回答者数割合の高い上記の年齢階級についてそれぞれ移動理由割合をみると、20～24歳では「就職」が 71.6%で最も多く、次いで「進学・卒業等」 9.8%などとなっている。また、15～19歳では「進学・卒業等」が 53.1%で最も多く、次いで「就職」 44.4%などとなっている。そして、25～29歳では「転業・転職」が 29.4%で最も多く、次いで「転勤」 21.1%などとなっている。

表 5 - 2 秋田県出身者の年齢階級別移動理由割合 - 県外転出 (平成27年)

単位：%

年齢階級	年齢階級別割合	移動の理由								
		仕事の関係				進学・卒業等	結婚・離婚	家族と同居	住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継					
0～14歳	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0
15～19歳	26.0	0.7	0.7	44.4	0.0	53.1	0.3	0.0	0.1	0.7
20～24歳	37.7	3.9	8.7	71.6	0.1	9.8	2.6	0.4	0.9	1.9
25～29歳	11.9	21.1	29.4	20.9	0.3	2.0	19.1	1.0	1.5	4.8
30～39歳	10.5	26.4	32.1	13.4	0.0	1.1	17.3	1.4	3.4	4.8
40～49歳	4.3	37.5	28.5	9.0	0.7	2.8	11.1	4.2	1.4	4.9
50～59歳	3.8	30.7	29.1	9.4	0.0	0.8	0.0	10.2	7.1	12.6
60歳以上	5.1	6.5	5.3	2.9	0.0	0.0	1.2	56.5	16.5	11.2
年齢不詳	0.5	0.0	22.2	61.1	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0

5. 「仕事の関係」で移動した者の就業状態（転勤を除く）

移動原因者について、「仕事の関係」で移動した者のうち、移動理由が「転勤」以外の「転業・転職」「就職」「家業後継」である者の移動前後の就業状態を転入・転出区分ごとにみると、次のようになっている。

（1）県外転入

県外から転入してきた者について、移動前後の産業別就業者割合をみると、すべての産業においていずれも移動後に増加しており、増加幅が最も大きいのは第1次産業で6.6ポイント、次いで第3次産業の5.5ポイント、第2次産業の2.2ポイントとなっている。

次に、移動前後の事業別就業者割合をみると、増加幅が最も大きかったのは「農業」で5.9ポイントの増加、次いで「公務」が4.2ポイントの増加などとなっている。一方、減少幅が最も大きかったのは「卸売・小売業、飲食業」で1.8ポイントの減少、次いで「建設業」が0.6ポイントの減少などとなっている。

なお、移動前後における就業者の割合は、移動前が63.5%、移動後が77.8%となっていて、移動後に14.3ポイント増加している。

（2）県外転出

県外へ転出した者の就業状況をみると、就業・非就業の状況が移動前後で大きく変動している。移動前の就業者割合は25.0%であったが移動後は96.2%となり71.2ポイント増加している。また、産業別に移動前後の就業者割合をみると、第1次産業は0.1ポイント減少しているが、第2次産業では14.9ポイント、第3次産業では56.4ポイントそれぞれ増加している。

次に、移動前後の事業別就業者割合をみると、「林業」を除くすべての事業で移動後に就業者割合が増加しており、このうち増加幅が最も大きかったのは「サービス業」で32.7ポイントの増加、次いで「製造業」が10.7ポイントの増加、「卸売・小売業、飲食業」が7.3ポイントの増加などとなっている。

（3）県内移動

「仕事の関係」で県内移動した者の就業状況も、移動前後で就業・非就業の状況が大きく変動している。就業者割合は移動後に93.6%となって、移動前から45.7ポイント増加している。また、すべての産業で移動後に就業者割合が増加していて、第3次産業では36.5ポイントの増加となっている。

次に、移動前後の事業別就業者割合をみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」を除くすべての事業で増加していて、増加幅が最も大きかったのは「サービス業」で16.0ポイントの増加、次いで「公務」が10.4ポイントの増加、「卸売・小売業、飲食業」が6.4ポイントの増加などとなっている。

表 6-1 移動前後の就業割合—県外転入(平成27年)

単位：％、ポイント

区分	総計	就業者															非就業者 (※)	
		第1次産業				第2次産業				第3次産業								
		小計	農業	林業	漁業	小計	鉱業	建設業	製造業	小計	卸売・ 小売業、 飲食業	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸 ・ 通信業	電気・ガス ・熱供給 ・水道業	サービス業	公務		
①移動前	100.0	63.5	0.7	0.7	0.0	0.0	19.3	0.0	7.3	12.0	43.5	11.0	1.8	3.1	1.3	22.3	3.9	36.5
②移動後	100.0	77.8	7.3	6.6	0.5	0.2	21.5	0.0	6.7	14.8	49.0	9.2	3.4	2.9	1.0	24.4	8.1	22.2
増減 (②-①)	—	14.3	6.6	5.9	0.5	0.2	2.2	0.0	▲0.6	2.8	5.5	▲1.8	1.6	▲0.2	▲0.3	2.1	4.2	▲14.3

※「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者である。

なお、「非就業者」の中には、事業種類「不詳」の者が含まれている。

図6-1 移動前後の産業別就業者割合—県外転入(平成27年)

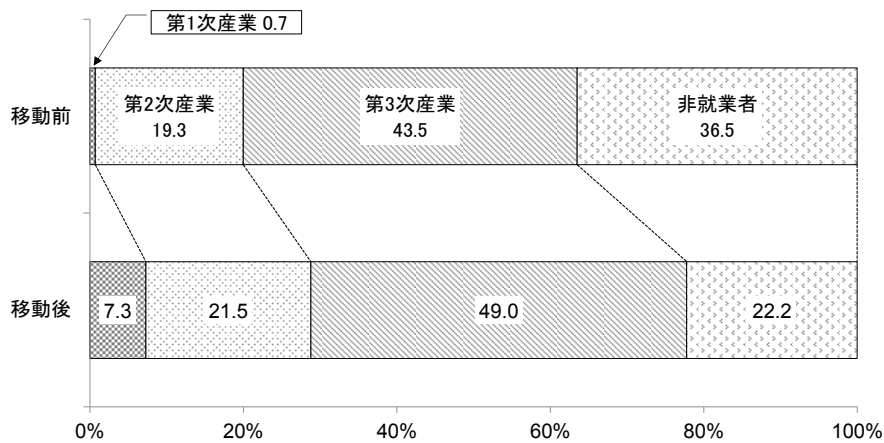


図6-2 移動前後の事業別就業者割合—県外転入(平成27年)

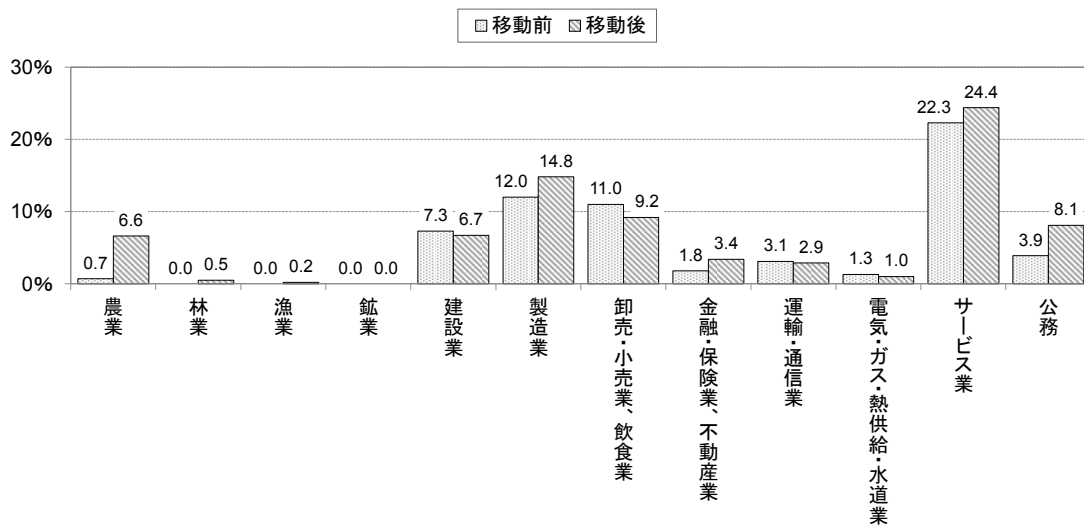


表6-2 移動前後の就業割合—県外転出(平成27年)

単位：％、ポイント

区分	総計	就業者															非就業者 (事業種類「不詳」を含む。) ※	
		就業者 総計	第1次産業				第2次産業				第3次産業							
			小計	農業	林業	漁業	小計	鉱業	建設業	製造業	小計	卸売・ 小売業、 飲食業	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸 ・ 通信業	電気・ガス ・熱供給 ・水道業	サービス業		公務
①移動前	100.0	25.0	0.6	0.4	0.1	0.0	6.9	0.0	2.6	4.3	17.5	4.0	0.7	1.1	0.3	10.1	1.3	75.0
②移動後	100.0	96.2	0.5	0.4	0.0	0.0	21.8	0.1	6.6	15.0	73.9	11.3	4.1	6.1	2.2	42.8	7.6	3.8
増減 (②-①)	-	71.2	▲0.1	0.0	▲0.1	0.0	14.9	0.1	4.0	10.7	56.4	7.3	3.4	5.0	1.9	32.7	6.3	▲71.2

※「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者である。

なお、「非就業者」の中には、事業種類「不詳」の者が含まれている。

図6-3 移動前後の産業別就業者割合—県外転出(平成27年)

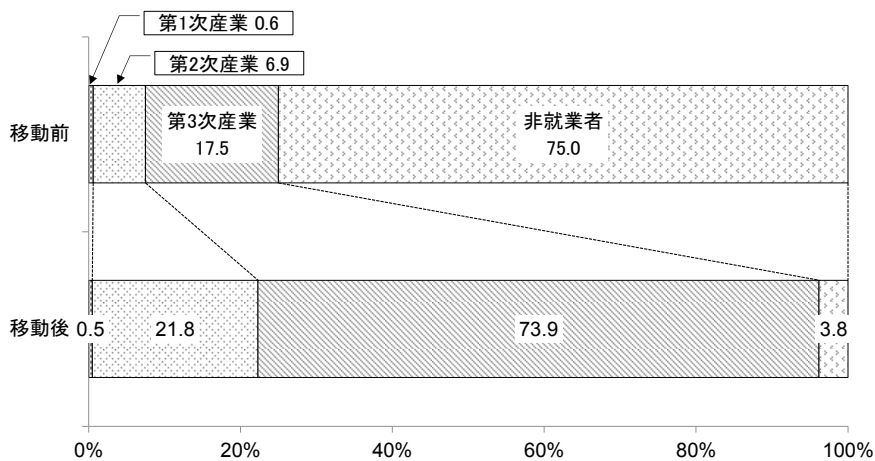


図6-4 移動前後の事業別就業者割合—県外転出(平成27年)

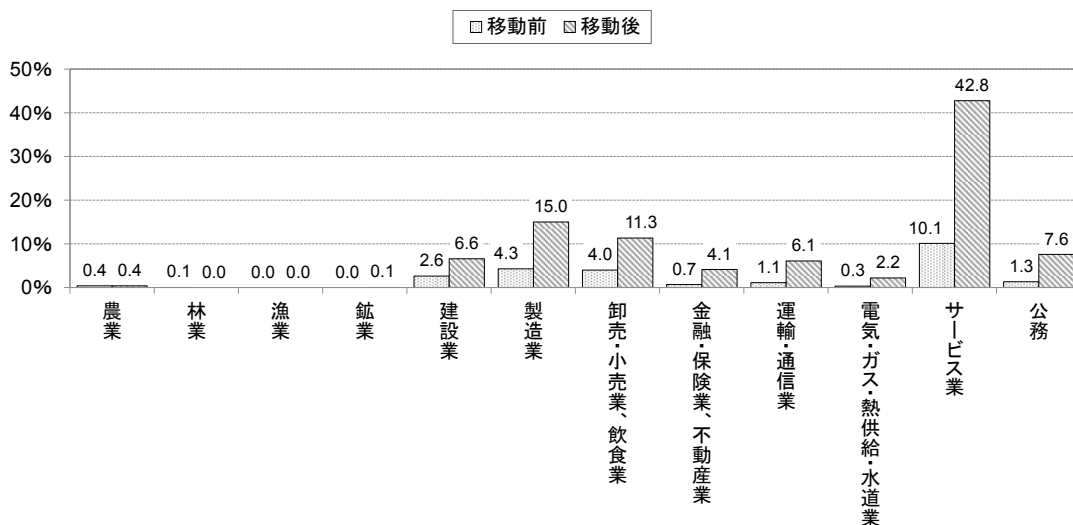


表 6-3 移動前後の就業割合—県内移動(平成27年)

単位：％、ポイント

区分	総計	就業者															非就業者 (事業種類「不詳」を含む。) ※	
		就業者 総計	第1次産業				第2次産業				第3次産業							
			小計	農業	林業	漁業	小計	鉱業	建設業	製造業	小計	卸売・ 小売業、 飲食業	金融・ 保険業、 不動産業	運 輸 ・ 通信業	電気・ガス ・熱供給 ・水道業	サービス業		公務
①移動前	100.0	47.9	1.5	0.9	0.3	0.3	9.2	0.0	3.7	5.5	37.1	7.1	2.8	1.5	1.2	20.2	4.3	52.1
②移動後	100.0	93.6	3.4	2.1	0.3	0.9	16.6	1.2	5.5	9.8	73.6	13.5	4.3	4.0	0.9	36.2	14.7	6.4
増減 (②-①)	-	45.7	1.9	1.2	0.0	0.6	7.4	1.2	1.8	4.3	36.5	6.4	1.5	2.5	▲ 0.3	16.0	10.4	▲ 45.7

※「非就業者」とは、事業の種類で「学生」または「無職」と回答した者である。

なお、「非就業者」の中には、事業種類「不詳」の者が含まれている。

図6-5 移動前後の産業別就業者割合—県内移動(平成27年)

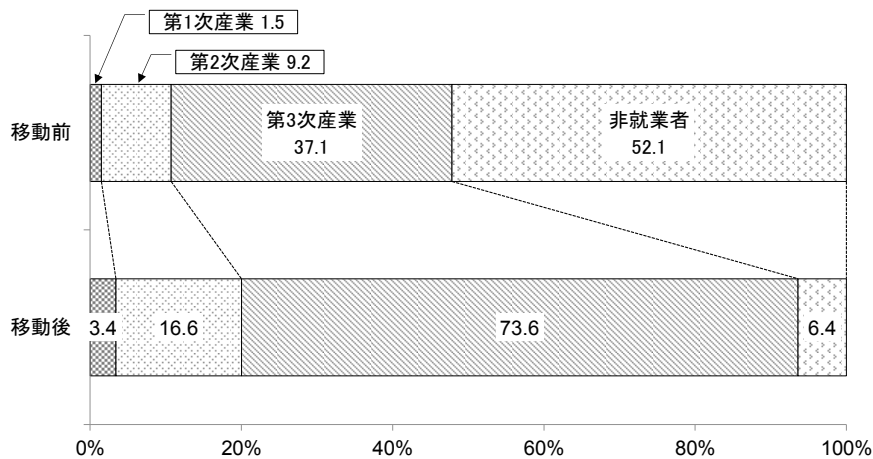
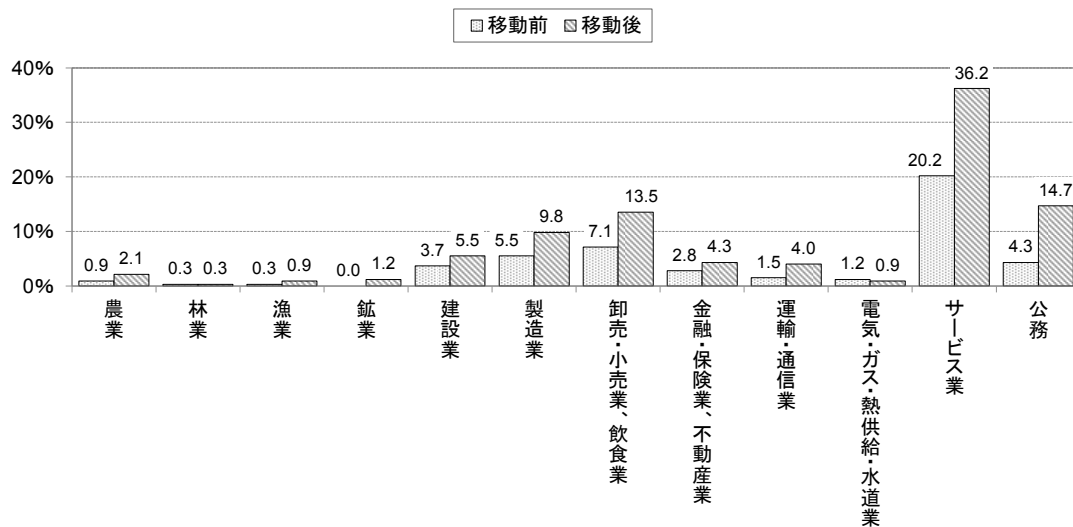


図6-6 移動前後の事業別就業者割合—県内移動(平成27年)



調 査 集 計 表

表1 転出入区分・年齢階級別回答者数

単位:人

区分	総数	移動の理由										
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居		
【県外転入】												
総数	3,298	802	549	286	94	193	46	231	651	52	99	295
0～5歳	237	93	23	3	3	3	0	28	45	1	4	34
6～14歳	143	36	13	1	1	7	0	27	34	0	5	19
15～19歳	259	10	41	21	1	132	9	1	31	0	0	13
20～24歳	637	62	125	182	23	37	33	21	122	0	3	29
25～29歳	520	136	112	42	11	10	2	48	122	3	6	28
30～34歳	410	118	81	15	17	0	1	51	94	0	4	29
35～39歳	275	114	46	7	6	3	1	28	45	2	8	15
40～49歳	321	139	47	11	14	1	0	12	58	3	10	26
50～59歳	216	75	39	2	8	0	0	7	55	1	10	19
60～64歳	106	11	11	1	6	0	0	2	27	7	20	21
65歳以上	162	5	10	0	3	0	0	5	17	35	29	58
年齢不詳	12	3	1	1	1	0	0	1	1	0	0	4
【県外転出】												
総数	4,676	920	595	1,589	7	655	19	294	90	150	141	216
0～5歳	174	86	20	7	0	3	0	20	4	0	10	24
6～14歳	135	55	17	1	0	8	0	23	6	0	11	14
15～19歳	965	17	12	404	0	497	5	6	11	0	2	11
20～24歳	1,435	82	135	980	1	121	13	39	12	0	13	39
25～29歳	535	153	141	86	2	7	1	90	14	0	14	27
30～34歳	340	136	83	37	1	3	0	48	7	0	10	15
35～39歳	281	122	70	17	1	1	0	34	7	0	12	17
40～49歳	297	150	56	13	1	10	0	27	10	4	10	16
50～59歳	225	94	43	16	0	2	0	3	15	18	16	18
60～64歳	69	17	8	4	1	0	0	0	1	14	18	6
65歳以上	188	8	5	6	0	0	0	2	3	114	25	25
年齢不詳	32	0	5	18	0	3	0	2	0	0	0	4
【県内移動】												
総数	3,530	836	199	174	17	60	6	696	515	66	602	359
0～5歳	352	104	18	2	2	0	0	39	74	1	90	22
6～14歳	162	33	1	2	2	12	0	33	34	0	28	17
15～19歳	160	18	6	18	0	27	1	27	29	1	20	13
20～24歳	471	82	37	122	3	10	5	96	57	1	39	19
25～29歳	580	151	44	12	3	3	0	188	78	1	74	26
30～34歳	539	144	30	5	0	0	0	152	86	2	93	27
35～39歳	362	89	19	3	4	2	0	84	59	1	74	27
40～49歳	352	126	18	3	2	5	0	55	50	3	70	20
50～59歳	201	80	16	3	1	1	0	13	30	6	25	26
60～64歳	83	6	5	4	0	0	0	4	15	8	14	27
65歳以上	261	1	5	0	0	0	0	3	3	42	74	133
年齢不詳	7	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2

表2-1 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者のみ)

単位:人

区分	総数	移動の理由										
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・ 転職	就職	家業 後継	進学・ 転校	卒業		親との 同居	子・孫 と同居		
【県外転入】 総数	2,633	543	467	276	76	182	46	171	532	45	70	225
0～5歳	6	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	2
6～14歳	9	0	0	0	0	4	0	0	3	0	0	2
15～19歳	244	7	39	21	0	129	9	1	27	0	0	11
20～24歳	614	57	125	181	20	37	33	21	113	0	0	27
25～29歳	468	114	100	40	10	9	2	47	113	2	5	26
30～34歳	357	90	71	13	13	0	1	50	88	0	2	29
35～39歳	232	83	41	6	6	3	1	27	43	2	6	14
40～49歳	267	107	38	11	11	0	0	12	54	3	8	23
50～59歳	189	66	35	2	7	0	0	7	48	1	7	16
60～64歳	96	11	10	1	5	0	0	1	24	7	19	18
65歳以上	139	5	7	0	3	0	0	4	14	30	23	53
年齢不詳	12	3	1	1	1	0	0	1	1	0	0	4
【県外転出】 総数	4,088	623	519	1,565	7	638	19	245	82	128	98	164
0～5歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
6～14歳	12	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	2
15～19歳	937	7	9	403	0	490	5	3	10	0	1	9
20～24歳	1,417	76	131	975	1	121	13	39	12	0	12	37
25～29歳	504	137	132	86	2	7	1	88	14	0	11	26
30～34歳	290	97	76	36	1	3	0	47	7	0	9	14
35～39歳	236	90	62	14	1	1	0	34	7	0	12	15
40～49歳	255	120	52	13	1	7	0	27	9	4	8	14
50～59歳	196	79	41	13	0	1	0	3	13	16	13	17
60～64歳	53	10	6	4	1	0	0	0	1	10	15	6
65歳以上	154	7	5	3	0	0	0	2	2	98	17	20
年齢不詳	32	0	5	18	0	3	0	2	0	0	0	4
【県内移動】 総数	2,539	554	152	164	10	48	6	592	338	59	329	287
0～5歳	9	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	1
6～14歳	22	0	0	0	0	7	0	0	8	0	2	5
15～19歳	96	10	2	17	0	25	1	7	17	1	6	10
20～24歳	431	71	33	121	2	10	5	92	52	1	27	17
25～29歳	480	121	37	11	3	3	0	184	57	1	45	18
30～34歳	421	99	25	5	0	0	0	150	61	1	58	22
35～39歳	299	68	17	3	3	1	0	82	51	1	51	22
40～49歳	298	106	16	2	1	2	0	55	45	2	50	19
50～59歳	171	71	13	1	1	0	0	13	25	6	20	21
60～64歳	74	6	5	4	0	0	0	4	12	7	11	25
65歳以上	231	0	4	0	0	0	0	3	2	39	58	125
年齢不詳	7	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2

表2-2 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者=男)

単位:人

区分	総数	移動の理由											
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他	
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居			
【県外転入】													
総数	1,606	451	328	170	58	84	25	35	290	20	44	101	
0～5歳	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	
6～14歳	7	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	2	
15～19歳	118	5	28	13	0	54	2	0	14	0	0	2	
20～24歳	360	44	65	116	16	23	20	5	56	0	0	15	
25～29歳	269	87	67	20	6	2	1	12	62	2	4	6	
30～34歳	212	78	56	8	9	0	1	8	45	0	2	5	
35～39歳	154	73	35	4	5	1	1	5	19	1	4	6	
40～49歳	197	90	34	8	9	0	0	1	34	2	6	13	
50～59歳	133	59	28	0	7	0	0	1	29	0	2	7	
60～64歳	73	10	10	1	4	0	0	0	19	6	10	13	
65歳以上	79	5	5	0	2	0	0	3	10	9	16	29	
年齢不詳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
【県外転出】													
総数	2,225	517	318	811	5	329	7	38	47	49	56	48	
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
6～14歳	4	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	
15～19歳	506	2	4	237	0	249	3	0	6	0	1	4	
20～24歳	698	56	63	471	0	72	4	5	6	0	6	15	
25～29歳	264	104	80	49	2	1	0	10	9	0	5	4	
30～34歳	169	80	47	21	0	3	0	11	5	0	2	0	
35～39歳	153	79	46	8	1	0	0	6	2	0	8	3	
40～49歳	171	106	38	7	1	2	0	5	4	0	4	4	
50～59歳	138	74	29	11	0	0	0	0	10	4	5	5	
60～64歳	46	10	6	4	1	0	0	0	1	6	13	5	
65歳以上	75	6	5	3	0	0	0	1	2	39	12	7	
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
【県内移動】													
総数	1,363	443	90	90	8	25	4	151	183	18	223	128	
0～5歳	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	
6～14歳	10	0	0	0	0	3	0	0	2	0	2	3	
15～19歳	60	8	2	13	0	12	0	0	12	0	5	8	
20～24歳	207	49	15	64	2	8	4	20	22	1	14	8	
25～29歳	238	86	22	6	2	2	0	50	29	1	31	9	
30～34歳	227	80	16	0	0	0	0	38	38	0	46	9	
35～39歳	180	58	12	1	3	0	0	23	28	0	39	16	
40～49歳	187	91	7	2	1	0	0	14	26	2	34	10	
50～59歳	120	64	11	1	0	0	0	2	15	1	12	14	
60～64歳	46	6	3	3	0	0	0	1	6	4	8	15	
65歳以上	82	0	2	0	0	0	0	2	1	9	32	36	
年齢不詳	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	

表2-3 転出入区分・年齢階級別回答者数(移動原因者=女)

単位:人

区分	総数	移動の理由											
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他	
		転勤	転業・転職	就職	家業後継	進学・転校	卒業		親との同居	子・孫と同居			
【県外転入】													
総数	1,016	89	137	104	17	98	21	136	242	25	26	121	
0～5歳	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	
6～14歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
15～19歳	126	2	11	8	0	75	7	1	13	0	0	9	
20～24歳	252	13	59	64	4	14	13	16	57	0	0	12	
25～29歳	199	27	33	20	4	7	1	35	51	0	1	20	
30～34歳	145	12	15	5	4	0	0	42	43	0	0	24	
35～39歳	78	10	6	2	1	2	0	22	24	1	2	8	
40～49歳	70	17	4	3	2	0	0	11	20	1	2	10	
50～59歳	56	7	7	2	0	0	0	6	19	1	5	9	
60～64歳	23	1	0	0	1	0	0	1	5	1	9	5	
65歳以上	60	0	2	0	1	0	0	1	4	21	7	24	
年齢不詳	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
【県外転出】													
総数	1,829	105	197	736	2	305	11	205	35	79	42	112	
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
6～14歳	8	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0	1	
15～19歳	429	5	5	165	0	240	2	3	4	0	0	5	
20～24歳	718	20	68	504	1	49	8	34	6	0	6	22	
25～29歳	240	33	52	37	0	6	1	78	5	0	6	22	
30～34歳	121	17	29	15	1	0	0	36	2	0	7	14	
35～39歳	82	10	16	6	0	1	0	28	5	0	4	12	
40～49歳	84	14	14	6	0	5	0	22	5	4	4	10	
50～59歳	58	5	12	2	0	1	0	3	3	12	8	12	
60～64歳	7	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1	
65歳以上	79	1	0	0	0	0	0	1	0	59	5	13	
年齢不詳	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
【県内移動】													
総数	1,167	108	62	74	2	23	2	439	155	41	106	155	
0～5歳	5	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	
6～14歳	12	0	0	0	0	4	0	0	6	0	0	2	
15～19歳	36	2	0	4	0	13	1	7	5	1	1	2	
20～24歳	223	22	18	57	0	2	1	71	30	0	13	9	
25～29歳	242	35	15	5	1	1	0	134	28	0	14	9	
30～34歳	192	18	9	5	0	0	0	112	23	1	12	12	
35～39歳	119	10	5	2	0	1	0	59	23	1	12	6	
40～49歳	111	15	9	0	0	2	0	41	19	0	16	9	
50～59歳	50	6	2	0	1	0	0	11	10	5	8	7	
60～64歳	28	0	2	1	0	0	0	3	6	3	3	10	
65歳以上	148	0	2	0	0	0	0	1	1	30	26	88	
年齢不詳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	

表3-1 秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転入)

単位:人

区分	総数	移動の理由										
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・ 転職	就職	家業 後継	進学・ 転校	卒業		親との 同居	子・孫 と同居		
総数	1,728	230	373	167	66	31	44	84	491	27	41	174
0～5歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
6～14歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
15～19歳	106	2	36	12	0	13	7	1	25	0	0	10
20～24歳	446	18	110	117	17	10	33	11	108	0	0	22
25～29歳	327	47	88	19	10	6	2	22	110	1	0	22
30～34歳	232	34	54	7	12	0	1	17	81	0	2	24
35～39歳	133	29	26	3	5	2	1	16	38	0	2	11
40～49歳	170	49	28	6	9	0	0	9	49	1	3	16
50～59歳	135	41	20	1	7	0	0	4	43	1	3	15
60～64歳	69	6	5	1	3	0	0	0	19	6	15	14
65歳以上	102	2	6	0	3	0	0	4	13	18	16	40
年齢不詳	4	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
男	1,048	189	263	108	51	13	23	16	267	16	25	77
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
6～14歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
15～19歳	53	1	27	7	0	4	0	0	12	0	0	2
20～24歳	256	14	58	74	14	7	20	2	54	0	0	13
25～29歳	183	35	60	10	6	1	1	6	59	1	0	4
30～34歳	135	27	43	7	8	0	1	2	41	0	2	4
35～39歳	79	24	21	3	4	1	1	3	16	0	2	4
40～49歳	126	43	25	6	7	0	0	0	33	1	2	9
50～59歳	98	38	19	0	7	0	0	0	26	0	1	7
60～64歳	54	5	5	1	3	0	0	0	15	6	8	11
65歳以上	62	2	5	0	2	0	0	3	9	8	10	23
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	675	39	109	57	15	18	21	68	224	11	16	97
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
6～14歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
15～19歳	53	1	9	5	0	9	7	1	13	0	0	8
20～24歳	188	4	51	42	3	3	13	9	54	0	0	9
25～29歳	144	12	28	9	4	5	1	16	51	0	0	18
30～34歳	97	7	11	0	4	0	0	15	40	0	0	20
35～39歳	54	5	5	0	1	1	0	13	22	0	0	7
40～49歳	44	6	3	0	2	0	0	9	16	0	1	7
50～59歳	37	3	1	1	0	0	0	4	17	1	2	8
60～64歳	15	1	0	0	0	0	0	0	4	0	7	3
65歳以上	40	0	1	0	1	0	0	1	4	10	6	17
年齢不詳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

表3-2 秋田県出身者の年齢階級別回答者数(県外転出)

単位:人

区分	総数	移動の理由										
		仕事の関係				進学・卒業等		結婚・離婚	家族と同居		住宅事情	その他
		転勤	転業・ 転職	就職	家業 後継	進学・ 転校	卒業		親との 同居	子・孫 と同居		
総数	3,355	337	437	1,465	3	599	10	193	24	107	70	110
0～5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～14歳	8	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	2
15～19歳	872	6	6	387	0	460	3	3	0	0	1	6
20～24歳	1,266	50	110	907	1	118	6	33	5	0	12	24
25～29歳	398	84	117	83	1	7	1	76	4	0	6	19
30～34歳	198	43	62	35	0	3	0	36	3	0	6	10
35～39歳	154	50	51	12	0	1	0	25	2	0	6	7
40～49歳	144	54	41	13	1	4	0	16	3	3	2	7
50～59歳	127	39	37	12	0	1	0	0	3	10	9	16
60～64歳	42	5	5	2	0	0	0	0	1	9	14	6
65歳以上	128	6	4	3	0	0	0	2	1	85	14	13
年齢不詳	18	0	4	11	0	1	0	2	0	0	0	0
男	1,776	270	270	759	2	314	4	28	15	40	42	32
0～5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～14歳	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
15～19歳	476	2	3	230	0	236	2	0	0	0	1	2
20～24歳	614	36	52	431	0	71	2	4	2	0	6	10
25～29歳	201	65	68	49	1	1	0	7	4	0	3	3
30～34歳	110	33	39	21	0	3	0	9	3	0	2	0
35～39歳	99	42	39	6	0	0	0	5	1	0	5	1
40～49歳	94	46	32	7	1	2	0	2	1	0	1	2
50～59歳	86	36	28	10	0	0	0	0	2	2	3	5
60～64歳	35	5	5	2	0	0	0	0	1	5	12	5
65歳以上	59	5	4	3	0	0	0	1	1	33	9	3
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	1,560	66	164	695	1	283	6	163	9	67	28	78
0～5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～14歳	6	0	0	0	0	3	0	0	2	0	0	1
15～19歳	394	4	3	156	0	223	1	3	0	0	0	4
20～24歳	652	14	58	476	1	47	4	29	3	0	6	14
25～29歳	197	19	49	34	0	6	1	69	0	0	3	16
30～34歳	88	10	23	14	0	0	0	27	0	0	4	10
35～39歳	54	7	12	6	0	1	0	20	1	0	1	6
40～49歳	50	8	9	6	0	2	0	14	2	3	1	5
50～59歳	41	3	9	2	0	1	0	0	1	8	6	11
60～64歳	7	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1
65歳以上	69	1	0	0	0	0	0	1	0	52	5	10
年齢不詳	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

表 4-1 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県外転入）

区分	移動件数 (移動の原因者数)	移						動						不詳			
		第1次産業			第2次産業			第3次産業			後						
		総数	農業	林業	漁業	総数	鉱業	建設業	製造業	総数	卸売・小売業、飲食店	金融・保険・不動産業	運輸・通信業		電気・ガス・熱供給・水道業	サービス業	公務
移動件数(移動の原因者数)	819	60	54	4	2	176	0	55	121	401	75	28	24	8	200	66	182
総数	520	43	39	4	0	109	0	44	65	215	49	9	14	5	109	29	153
第1次産業総数	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2次産業総数	158	9	7	2	0	78	0	30	48	19	5	1	2	0	6	5	52
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	60	5	3	2	0	29	0	26	3	11	1	1	1	0	5	3	15
製造業	98	4	4	0	0	49	0	4	45	8	4	0	1	0	1	2	37
第3次産業総数	356	28	26	2	0	31	0	14	17	196	44	8	12	5	103	24	101
卸売・小売業、飲食店	90	2	2	0	0	9	0	2	7	53	38	3	1	1	8	2	26
金融・保険、不動産業	15	1	1	0	0	1	0	1	0	11	2	5	1	0	3	0	2
運輸・通信業	25	1	1	0	0	3	0	1	2	9	0	0	8	0	0	1	12
電気・ガス・熱供給、水道業	11	3	3	0	0	1	0	0	1	4	0	0	0	2	0	2	3
サービス業	183	15	14	1	0	13	0	6	7	108	4	0	1	2	88	13	47
公務	32	6	5	1	0	4	0	4	0	11	0	0	1	0	4	6	11
非就業者	285	16	14	0	2	67	0	11	56	186	26	19	10	3	91	37	16
不詳	14	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13

単位:人

表 4-2 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県外転出）

単位：人

区分	移動件数 (移動の原因者数)	移 動										後 業					不詳
		第 1 次 産 業			第 2 次 産 業			総 数	第 3 次 産 業			産 業		公 務			
		総 数	農 業	林 業	漁 業	総 数	鉱 業		建設業	製造業	卸売・小売業、飲食店	金融・保険・不動産業	運輸・通信業		電気・ガス・熱供給・水道業	サービス業	
移動件数(移動の原因者数)	2,091	10	9	0	1	455	2	139	314	1,546	236	85	127	46	894	158	80
就業者	522	3	3	0	0	125	2	47	76	365	74	13	27	6	220	25	29
非就業者	12	0	0	0	0	5	0	0	5	7	1	0	1	0	5	0	0
就業者	9	0	0	0	0	4	0	0	4	5	1	0	1	0	3	0	0
林業	2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
第2次産業総数	145	1	1	0	0	86	1	34	51	48	11	0	3	3	27	4	10
鉱業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
建設業	54	1	1	0	0	35	0	29	6	16	3	0	1	1	8	3	2
製造業	90	0	0	0	0	51	1	5	45	32	8	0	2	2	19	1	7
第3次産業総数	365	2	2	0	0	34	1	13	20	310	62	13	23	3	188	21	19
卸売・小売業、飲食店	83	1	1	0	0	9	1	3	5	68	49	0	3	0	14	2	5
金融・保険、不動産業	15	0	0	0	0	2	0	1	1	10	0	7	0	0	3	0	3
運輸・通信業	22	0	0	0	0	2	0	1	1	18	0	0	12	0	6	0	2
電気・ガス・熱供給、水道業	7	0	0	0	0	2	0	2	0	5	1	0	0	3	1	0	0
サービス業	211	1	1	0	0	14	0	4	10	189	11	5	7	0	161	5	7
公務	27	0	0	0	0	5	0	2	3	20	1	1	1	0	3	14	2
非就業者	1,554	7	6	0	1	329	0	92	237	1,181	162	72	100	40	674	133	37
不詳	15	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	14

表 4-3 「仕事の関係」で移動した者の移動前後の事業（県内移動）

区分	移動件数 (移動の原因者数)	移動										後					不詳
		第1次産業			第2次産業			第3次産業				業					
		総数	農業	林業	漁業	総数	鉱業	建設業	製造業	総数	卸売・小売業、飲食店	金融・保険・不動産業	運輸・通信業	電気・ガス・熱供給・水道業	サービス業	公務	
移動件数(移動の原因者数)	326	11	7	1	3	54	4	18	32	240	44	14	13	3	118	48	21
総数	156	9	6	1	2	27	3	15	9	102	26	3	10	1	52	10	18
第1次産業総数	5	4	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業	3	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
漁業	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2次産業総数	30	2	2	0	0	16	1	10	5	8	1	0	1	0	4	2	4
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	12	0	0	0	0	8	0	7	1	2	1	0	0	0	1	0	2
製造業	18	2	2	0	0	8	1	3	4	6	0	0	1	0	3	2	2
第3次産業総数	121	3	2	1	0	10	2	4	4	94	25	3	9	1	48	8	14
卸売・小売業、飲食店	23	1	1	0	0	0	0	0	0	19	16	0	1	0	2	0	3
金融・保険、不動産業	9	1	0	1	0	2	1	1	0	6	0	3	0	0	1	2	0
運輸・通信業	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	4	1	0	0	0
電気・ガス・熱供給、水道業	4	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2
サービス業	66	1	1	0	0	5	1	0	4	54	6	0	4	0	44	0	6
公務	14	0	0	0	0	2	0	2	0	9	2	0	0	0	1	6	3
非就業者	167	2	1	0	1	27	1	3	23	137	18	11	3	2	65	38	1
不詳	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2

単位:人

平成 27 年

秋田県人口移動理由実態調査報告書

平成 28 年 3 月発行

発行 秋田県企画振興部調査統計課
〒010-8570 秋田市山王四丁目 1 番 1 号
電話 018-860-1258

この印刷物は350部作成し、印刷経費は1部当たり175円です。